

■市民ふれあい座談会での意見要望一覧(令和8年7月6日、倉岳地区)

No.	ご意見など	回答
1	中山間地域等直接支払交付金事業に取り組んでいるが、今後構成員の高齢化等により国が示す事業メニューに沿った活動ができなくなり中山間地域での耕作放棄地が拡大する恐れがある。今後の農村の景観維持のために活用できる本市の独自の支援策を知りたい。	【馬場市長】 令和7年度から市独自に中山間地域等農地保全事業を創設し、中山間地域等直接支払制度の取り組みをやめられた集落を対象として、事業を簡素化し、小規模でも取り組める集落の農道や水路等の維持に伴う費用に対して、10aあたり3,000円の支援を行っている。現在4集落が取り組んでいる状況。今後も必要に応じて市独自の施策を検討していく。
2	市長交際費をもっと活用すべきではないか。市長交際費の予算額を知りたい。予算が少ないのであれば、もっと金額を上げて積極的に要望活動をすべきではないか。	【馬場市長】 令和7年度の交際費の予算は100万円。約88万5千円を支出しており、例年予算の範囲内で対応できている。以前に比べて、厳しくなっている。
3	天草市で一桁の入学生は何校あるか、また複式の学校は何校あるのか。倉岳・栖本の状況についても教えてほしい。適正なクラスの人員は何人か。	【平田教育長】 令和8年度で一桁の入学生は小学校17校中、5校。複式は4校である。市の単独事業として、複式学級解消のための教員を雇っている。現在のところ、倉岳2学級、栖本1学級が複式学級となっている。クラスの適正な人数の基準はない。
4	小中学校適正規模配置審議会の開催前に何らかのPRをしておいた方がいいのではないのか。意見聴取のために地域を回っても集まらないのではないのか。	【平田教育長】 学校の在り方については、小中学校適正規模配置審議회를立ち上げ、地域の意見をいただくこととしている。タブレット等を使い広く交流できるようになるなど、教育のやり方は変わってきている。学校は地域の皆さんに育ててもらうという面もあるし、学校が地域のコミュニティになることもある。倉岳地区でも説明会を行うのでご協力をお願いしたい。
5	農道から市道になったところの立木の伐採の相談をしたが、市ではできないと言われた。300mくらいが、危険である。事故が起きたときは、持ち主の責任となるのか。生木のときはどうなるのか。近隣住民の散歩道となっているので、散歩をされる人には注意してくださいと言っている。山にあるので、普通の人には切ることができない。	【倉岳支所長】 区長の意見を聞き、現場をみて検討する。 【建設部長】 法面に生えているものは、個人の土地であれば、個人の財産となるので個人に切っていただく。道路を通行するのに支障があるような木は市で切らせていただく。支障木については、持ち主を調べて指導をすることはできるのでそのような件があればご連絡いただきたい。 【経過】 現地を確認し、緊急性はないものと判断。質問者にもその旨を回答。
6	倉岳町の観光PRのための現代風の歌ができないか。音楽で人を集めることができる。倉岳町にも倉岳音頭や宮田棒踊りの歌がある。倉岳町の宣伝のための歌を作ってほしい。	【馬場市長】 天草出身のミュージシャンに会った際にミュージアムの歌を作ってほしい旨の依頼をしたが返事はまだない。本市出身のミュージシャンは他にもいらっしゃるの、検討したい。
7	国立公園70周年記念行事等されるようだが、倉岳山頂には世界中から観光客が来ている状態である。山頂が展望台となっているが、土が流れて石が露出した状態になっているので、どうにかしてほしい。支所にもお願いしているが、国、県にもつないでほしい。	【馬場市長】 現地を確認し対応する。 【経過】 山頂展望台の管理については、県が管理しているので、その旨を観光振興課を通じて単県事業の要望を行う。
8	えびすビーチのゴミが多い。防御用のネットを張ってあるが、張り方は適正か。	【馬場市長】 現地を確認し対応する。 【経過】 ネットの張り方については適正に設置してあるが、流木が縦方向になると網目より流入する。また、網目より細かい破碎されたプラごみなども漂着している。老朽化による部分的な破損もあるため、現在痛みの激しい箇所から随時取り換えている。

■市民ふれあい座談会での意見要望一覧(令和8年7月6日、倉岳地区)

No.	ご意見など	回答
9	倉岳にはランチを食べるところがなく、戦国ミュージアムにカフェができることは、ありがたい。倉岳山頂神社は人気があり、来訪者が多い。カフェができたら、山頂神社に來られた人は、必ず寄られると思う。地域の井戸端会議の場として利用してほしい。カフェの入居者が、まだ決まってないということなので、全国に公募してでも事業者を決めてほしい。山頂の展望所の足元が悪い。階段が危ない状態となっている。市でできるかわからないが、きれいにしてほしい。	【倉岳支所長】 運営する事業者やカフェ経験者がいれば紹介してほしい。 山頂の石が露出して危険な状況である件は、現地を確認し対応する。
10	カフェと食事では単価が違う。道の駅と聞くと多くの方は食事やお土産を目的に来られる。戦国ミュージアムには食べるところがないと世間では広まっていてとても残念。倉岳に来る足がないという声を聞く。ツアーを組んで倉岳の食事やお土産を購入してほしい。色んなところと連携してほしい。	【馬場市長】 戦国ミュージアムには、飲食スペースはない。地域の方々との話し合いの中で、物産は置かない・週末にマルシェを展開すると決まったと聞いている。全てを行政がするのではなく、地域を周遊していただくことも地域で考えてほしい。行政でできるPRなどはやっていく。道の駅の看板については、県が8か所、市が10か所付けることとなっている。栖本、御所浦と連携してすすめていく。ぜひ仲間を集って皆さんで来てほしい。行政としても支援する。
11	倉岳で漏水の調査が行われていたが、自宅が漏水をしていた。早く対応していただいたことに対して、お礼が言いたい。	
12	乗合タクシーが牛深、倉岳で10月から運行開始される。ありがたい制度だと思っている。倉岳の人は小松病院、栖本病院、上天草病院、天草地域医療センターへの通院が多い。タクシーで天草地域医療センターまで行くと1万数千円かかる。国民年金の人は月に83,000円くらいしかもらわれないので月に2回本渡に行くのは大変である。なぜ乗合タクシーで本渡まで行けないのか。長洲町では、免許返納者は1年間無料という記事が載っていた。	【馬場市長】 天草市の公共交通の手段はバスで対応していたが、ほとんど空の状態で行っていたり、便数が少ないなどの問題があった。交通空白地域を無くすことを目的に乗合タクシーを導入した。まずは自宅から出かけて用事を済ませることが出来るよう地域内での移動をできるようにした。本渡へ向かう幹線はバスを走らせ、自宅から幹線沿いのバス停までは乗合タクシー、バス停から本渡まではバスを利用していただくこととした。バスを集約することでバスの便数を増やすことができ便利になる。乗合タクシーを本渡まで可能とすると台数が不足する、またコストが高くなってしまうため、このようなやり方とした。
13	この前、浦で火災があり全焼であった。発見が遅かったこと、水利が悪かったことで全焼になったと思う。倉岳はもっと水利を考えた方がいいのではないかな。消火栓をつける、教良木ダムの水を使うなど。今回は家が離れていたから1軒でよかったが、密集している地域なら被害が拡大していただろう。消防団員が少なくなる中で交通整理もしなくてはならない。交通整理は交通指導員にお願いしてはどうか。そうすると消防団員は消火に専念できる。地域ごとにみんなが協力しなければならない。先日行われた避難訓練は消防訓練も兼ねればよかったのではないかな。消防団の幹部を集めて問題がなかったのか検証したほうがいいのではないかな。	【馬場市長】 こちらでも調べて、消防と協議をして研究させていただく。詳しいことがわかったら回答させていただく。 【経過】 消火活動に当たった団員等に確認を行い、使用した水利の状況を取りまとめ、質問者へ回答する。